

わか家のアイドル

蓮台寺にお住まいの
板垣 翔さん・裕未さんの

長男 ^{りゅう}龍 ^{せい}征くん (11か月)

こんにちは！
ぼくはりゅうせいです。
ぶどうがだいすきだよ。
パパとおふろにはいるのもだ～いすき！



下田市はあいさつ運動実践中

勇気だせ きょうもだれかに こんにちは



みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。

下田人の 息づかい

Vol. 4

下田の人たちが昔から大切に
してきたもの。

そして、

これから新たに大切にしてい
きたいものが

「下田まち遺産」です。



下田公園

下田の歴史が凝縮された場所

戦国時代末期、小田原の北条氏が豊臣秀吉の侵攻に備え築城・整備したのが下田城、現在の下田公園です。

当時の地形は現在と違って陸地深く海が入り込んでいたので、独立した島の様相を呈していました。加えて伝天守台を中心に尾根が三方に延びて、お茶屋ヶ崎や馬場ヶ崎など尾根の先端は断崖絶壁の形

で海に面しており、天然の要害でした。北条方は約600名の兵で1万もの豊臣方の軍勢と対峙し、50日間ほど籠城しました。現在でも空堀は形状が確認できるほど保存されており、往時を偲ぶことができます。

現在は公園として整備され市民の憩いの場所となっております。毎年5月、日米友好と世界平和を祈念して開催される黒船祭の記念式典会場として、内外から数多くの要人を迎え下田の顔としてなお一層の輝きをみせてくれます。

開国広場の上段にある開国記念碑には、中央に内閣総理大臣吉田茂の筆により「開国記念碑」と記され、向って左



下田城の空堀跡



下田公園から見る街並みとアジサイ

側に「私の使命はあらゆる点で友好的なものであったハリス」、右側に「余は平和の使節として比の地に来れりペリリ」と刻まれています。

この両者の言葉は、下田が日米両国にとつていかに重要な地であるかということを実に示しているといえます。

自然豊かでもある下田公園は6月にあじさい祭りが開催され、多くの人々に清涼感を与えてくれます。

見晴らしの良い下田公園はいつの時代も私たちを見守ってくれているかけがえのないまち遺産です。

問合せ先 建設課都市住宅係

☎ 22219



「広報しもだ」は再生紙を使用しています



伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう!!

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう!! ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>